会議録(8月定例会)

会議の名称	令和7年8月 教育委員会会議定例会
開催日時	令和7年8月22日(金) 開会 午後3時30分 閉会 午後4時29分
開催場所	飯能市役所 本庁舎別館 会議室1
議長氏名	教育長 中村 力
出席委員	五江渕 幸子(教育長職務代理者) 宮内 保行 大澤 修 半田 収
説明者の職・氏名	教育部長 吉田 昌弘 教育部参事兼学校教育課長 福島 真実 教育総務課長 宮﨑 健司 学校教育課副参事兼教育センター所長 大澤 章孝 学校教育アドバイザー 青柳 義久 生涯学習課長 木村 由里子 生涯学習課公民館管理担当課長 熊澤 志津代 スポーツ課長 青山 一喜 図書館長 紫藤 悦子 博物館長 尾崎 泰弘
会議の公開・非公開	報告の(2)については、人事案件であるため非公開とした。 議案第30号については、市として審議中の案件であるため非公開とした。 議案第31号については、個人情報が含まれているため非公開とした。
傍聴人の有無	1人
書記	教育総務課教育委員担当主事 小川 遼

議題及び議事の大要

議事日程及び主な議題、議事については以下のとおり

- 1 開会
- 2 前回会議録の承認
- 3 会議録署名委員の指名
- 4 教育長の報告
- 5 報告
 - (1) 小学校運動会、中学校体育祭及び地区スポーツ祭の日程について
 - (2) 諮問に対する答申について
- 6 議事

議案第30号 令和7年度飯能市一般会計補正予算(第2号)教育費(案)に ついて

【原案のとおり可決】

議案第31号 奨学金の貸与について

【原案のとおり可決】

- 7 その他
- 8 次回開催について9月定例会 令和7年9月26日(金)午後3時30分
- 9 閉会

4 教育長の報告

別紙資料により、教育長、教育部長及び各所管課長から報告があった。 【教育長の報告についての質疑、意見及び答弁】

委員

学校教育課の報告にありました広島平和記念式典への派遣について、先ほどのご説明で飯能第二小学校の参加がないとのことでしたが、これは希望者がいなかったという理解でよろしいでしょうか。

参事兼学校教 育課長 今年度も全校での参加を目指し、何度も声かけをいたしましたが、やはり6年生の人数が非常に少ないということもあり、どうしても参加は厳しいとのことで今回は不参加となりました。

教育長

他に質疑はございますか。

委員

教育センターが7月31日に実施した不登校児童生徒への 支援に向けた保護者交流会につきまして、参加者は何名だっ たのでしょうか。

教育センター 所長

9名の参加がありました。

教育長

他に質疑はございますか。

委員

不登校児童生徒の支援に向けた保護者交流会は本当に素晴らしい企画だと感じました。本会は2年目になりますが、回を重ねるごとに、去年は高校生だったこどもたちが大学生になったのかな、などと想像します。親にとって一番心配なのは、こどもの将来のことだと思います。今のこどもたちがこれからどのような道をたどるのか、大きな不安を抱えていらっしゃると思います。そんな中で、この取組が実施できるのは、これまでセンターの方が深く関わってこられたからこそではないでしょうか。ぜひまた来年に向けて、さらに幅を広げた会が実施されることを期待しております。

それから、10日に実施された博物館の「夕暮れミュージアム」の中では、学芸員の方が、こどもたちにとって教育とは

どういう場なのか、ということを投げかけてくれたように感 じました。戦争の時代に生まれたこどもたちは、戦争しか知 らないためそれが当たり前の世界になり、戦争に対する疑問 も持たない。しかし、平和な時代を生きてきたこどもたちが 戦争をどう感じるかは、ずいぶん違ってきます。また、一番 大事なのは、教育によってこどもたちに戦争を良いものだと 刷り込まれてきたということが、良い面も悪い面もあったと いうこと、そしてそれがこどもたちの戦争に対する意識を変 えることにつながった、というお話が大変心に残りました。 やはり教育は、こどもたちに対しても社会に対しても大きな 影響力を持っているため、きちんとした心構えで臨まなけれ ばならないのだな、と感じました。会場では、親子連れの方々 が話をしている姿も心に残りました。また、展示されている 学校日誌や手紙、当時の遊び道具など、見なければわからな いことがあり、実際に見て感じることが重要だと思いまし た。本日、広島に行ってきたこどもたちの話を聞いて、一人 ひとりが実物を見て感じるという体験がいかに大きいか、そ して、そのような機会をたくさん作っていくことの大切さを 改めて感じました。

以上です。

教育長

他に質疑はございますか。

委員

先ほどの広島平和記念事業の件と関連するのですが、やはり飯能第二小学校の児童が参加しないことは、私も少し気になっておりました。この事業は市全体として実施するものですので、やはり市内全校のこどもが参加して初めて価値があるのではないでしょうか。せっかくあれだけこどもたちが成長して帰ってきて、それぞれの学校で平和教育の発表をするわけですから、それが欠けてしまうことは、市全体としての価値的なものが少し下がってしまうのではないかと感じてなりません。ですので、この事業は毎年恒例になると思いますので、人数が少ないから行けないというのではなく、各学校には、来年度の6年生に対し、5年生のうちから「6年生になったら行くんだよ」という意識付けを、早めに行っていただけると、全員が参加できる、さらに良い平和教育が進む

地域になってくるのではないかと感じております。もう1点ですが、公民館の関係で、こどもたちに毎年夏休み学習スペースを開いていただいて、こどもたちも喜んでいるのではないかと思っております。人数を出していただきましたが、公民館によって利用人数にかなり差があるようなのですが、この差が何によるものなのか、地域性によるものなのか、あるいは公民館のPR不足なのか、その辺りが分かりません。この状況に対する各公民館長さんの意見・感想などをお伺いします。また、公民館でこどもたちを預かっている中で、何か課題はありましたでしょうか。例えば、何かあった場合に、学校や保護者への連絡が必要になるようなことはあったかどうか、その点も併せてお聞きします。

公民館管理担 当課長

ご意見ありがとうございます。公民館の学習スペースにつきましては、夏休みが本日までの学校が多いことから、本日まで実施している公民館が多くございます。ご覧いただいたとおり、利用人数に差があります。やはり、講師の方がいらっしゃる自習室では、参加してくださる方が多い傾向にあるかと思います。今月いっぱい、また来月まで実施する公民館もございますので、最終的な集計がまとまりましたら、公民館長会議の際に、来年に向けた課題について話し合いたいと考えております。

今回、どこの公民館でいつ実施するかという広報はさせていただきましたが、やはり公民館によって参加者に開きがあるなどの課題がございます。来年度に向けて、より多くの皆様にご利用いただけるよう、課題を共有しながら改善を進めていきたいと思います。

教育長

他に質疑はございますか。

委員

報告の中ではないのですが、少し気になったことで、学校 教育課と教育センターに関することになります。

こどもたちは夏休みで、先生方も一部夏休みはありますが、この期間に、先生方の研修などは行われているのでしょうか。それは飯能市の教育委員会として行うものなのか、あるいは県の教育委員会として行うものなのか、その辺りを教

えていただければと思います。

教育センター 所長

飯能市としましては、7月22日に事故防止研修会を実施いたしました。現在、教職員の事故がかなり増えているという状況があり、特に今年度4月以降、交通事故が多く発生していることから、飯能警察署の方にお越しいただき、交通事故の防止に向けた具体的な注意点などについてお話しいただく研修会を開催いたしました。

これ以外にも、各学校や中学校区で集まっての研修や、講師を招いての研修など、各学校で工夫して研修に取り組んでいるところです。

委員

この報告書には記載されていませんが、実際には各学校単位で何らかの研修が行われているという認識でよろしいでしょうか。その点については、引き続き実施のほどよろしくお願いいたします。

5 報告

(1) 小学校運動会、中学校体育祭及び地区スポーツ祭の日程について 資料により、参事兼学校教育課長及びスポーツ課長から報告があった。

【報告(1)についての質疑、意見及び答弁】

委員

中学校の開催について、原市場中学校と美杉台中学校が水曜日に開催されるとのことですが、体育祭は、こどもたちの晴れ姿、頑張っている姿を保護者が見たいと思う場であると思います。この水曜日開催は、純粋に「スポーツの祭典」として位置づけ、保護者の来場は必須ではないというような考え方なのでしょうか。

参事兼学校教 育課長

保護者の方にはぜひ来ていただきたいという気持ちは、もちろんないわけではないと思います。しかし、教育課程をどのように組んでいくかという中で、中学校は受験や定期テストなど、様々な行事があります。そういったことを踏まえて日程を組んだ結果、平日開催となる場合があります。

一方で、飯能第一中学校は今年、土曜日実施という形で変更しています。各学校にはそれぞれ考え方がありますので、変更があったというお話は、また改めてさせていただきたく

思います。

(2) 諮問に対する答申について

資料により、教育総務課長から報告があった。

【非公開のため記載せず】

6 議事

議案第30号

令和7年度飯能市一般会計補正予算(第2号)教育費(案)について

【非公開のため記載せず】

議案第30号は原案どおり可決した。

議案第31号

奨学金の貸与について

【非公開のため記載せず】

議案第31号は原案どおり可決した。

7 その他

資料により、図書館長から報告があった。

【報告並びにそれに対する質疑、意見及び答弁】

図書館長

図書館から1点、ご報告いたします。

この度、「ブックスタート事業」におきまして、ガバメントクラウドファンディングを、実施することとなりました。本取組は、図書館費の消耗品費に計上しております、乳児検診の際に配布している「ブックスタート事業」における、絵本の購入費について、当該制度を通じて、ご支援をいただくことを目的とするものでございます。

実施期間は、9月10日(水)から90日間、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」を活用して、30万円のご支援をお願いしたいと考えております。

なお、制度上の設定により目標金額は100万円といたします。達成額を超えた場合には、その余剰分を、その他の児童書の購入費用に充ててまいります。

また、今回の取組は、緊急財政対策の一環として実施する ため、返礼品のご用意はございません。そのため、ご賛同を 得ることが容易ではないことも想定されますが、この情報が 広く市内外の皆様に届き、多くのご支援につながるよう取り 組んでまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。以上です。

委員

非常に良いアイデアで、良い事業だと思います。今お話に 出た返礼品についてですが、確かにその趣旨からして、返礼 品を設けると寄付額が減ってしまうという面がありますが、 私自身、過去に他の事業で寄付をした際、お礼状だけは届い た記憶があります。お礼状にも費用はかかってしまいます が、例えばお礼状を送るとか、図書館に寄付していただいた 方の名前を貼り出すといったことは可能でしょうか。そうい った検討があったのかどうか教えてください。

図書館長

ご意見いただきましてありがとうございます。

この件に関しましては、まだ現在、検討を重ねている段階 のものでもございますので、今いただいたご意見も参考にし ながら、検討を進めていきたいと思います。